



令和3年3月11日(木)

## 豊橋市・一般社団法人日本RV・トレーラーハウス協会 「災害時におけるトレーラーハウス提供に関する協定」 を締結します

10年前の東日本大震災では、約23万の家屋が全半壊し、40万人以上の住民が避難生活を強いられました。豊橋市でも南海トラフ地震の発生が危惧されており、甚大な被害により約8万6千人の避難者が想定されています。

そこで、復旧・復興対策を強化することを目的とし、一般社団法人日本RV・トレーラーハウス協会と協定を締結して、災害発生時における被災者へ仮設住宅の迅速な提供やボランティアセンターの施設などとして活用していきます。

## ■ 協定内容

災害時に市からの要請のもと、トレーラーハウスの提供を受け、避難 所、仮設住宅、ボランティアセンター等として活用するものです。

## ■ 締結日

令和3年3月11日(木)

## ■ 県内の中核3市が同日に協定を締結

県内の中核市である豊橋市、豊田市、岡崎市の3市が、災害対応を強化するため協定を締結し、要請の手続き等について協力していきます。





問合先 防災危機管理課 課長補佐 星野 ☎51-3124